

# 令和8年度事業計画



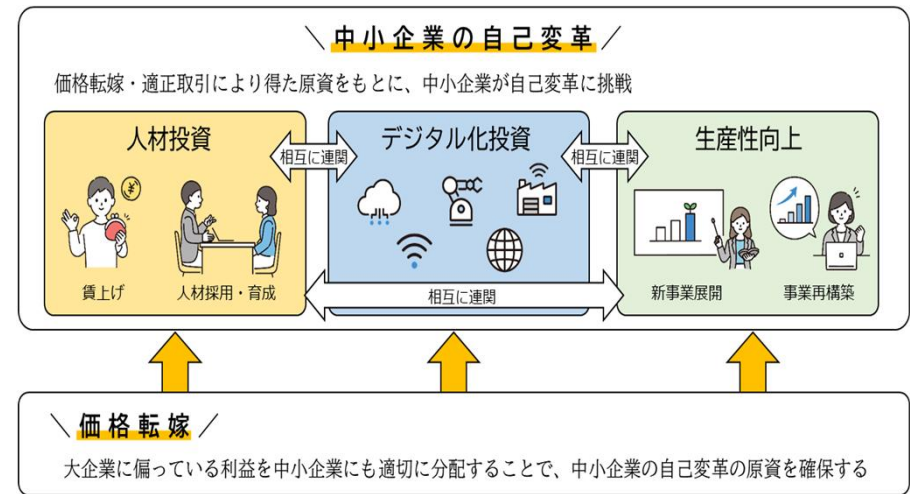
おせっかいを誇りとします。  
福岡商工会議所

# 令和8年度事業計画について

令和8年度は、中期方針（R6～R8年度）の最終年度として、これまでの取組みを着実に成果へと結実させるとともに、依然として残る課題を整理し、各施策の実効性を一層高めるための計画を策定し実行する。

特に「取引適正化により利益を確保し、デジタル化への投資を可能にすることで、人手不足という最大の経営課題に対応する」という考え方のもと、**中小企業の収益力確保・投資・生産性向上および賃上げが連動する「自己変革」のサイクルを回すことに注力する。**

あわせて、こうした取組みを社会全体に広げていくため、会員基盤の維持・強化を図り、多様な現場の声を集約し、政策提言や各種支援の実施に反映していく。



〈目指す姿〉 **行動する商工会議所 / 役に立つ商工会議所 / 信頼される商工会議所**

## I 中小企業の自己変革を後押しし、稼ぐ力を高める

1. 取引適正化の推進
2. デジタル化・DXの推進
3. 人材確保・育成支援
4. 経営課題解決・再チャレンジ支援
5. 販路拡大支援
6. 国際化・海外展開支援
7. 交流会活性化

## II 歴史・文化を活かしたまちづくりを行い、福博の魅力を発信する

1. 歴史・文化を活かしたまちづくり(「15提言」)の推進
2. 福博の賑わい創出・魅力発信
3. 伝統芸能支援

## III 商工会議所の組織基盤を強化する

1. 会員基盤の強化(利用促進、会員増強)
2. 会員企業の声に基づく政策提言
3. オフィス業務のデジタル化・DXの推進
4. 支援力の向上
5. 会議所ビル建替に関する具体的な構想の検討

## 1. 取引適正化の推進

中小企業の価格交渉力・収益力の向上のため、専門家による個別支援の拡充や各種セミナー、取組事例の展開を行う。あわせて、「良い物・サービスには値が付く」商習慣の定着に向け、法制度の周知や取引実態の把握・意見発信を通じて、適正な取引環境の整備を推進する。

〔主な取組み〕

### (1) 価格交渉力・収益力向上の支援

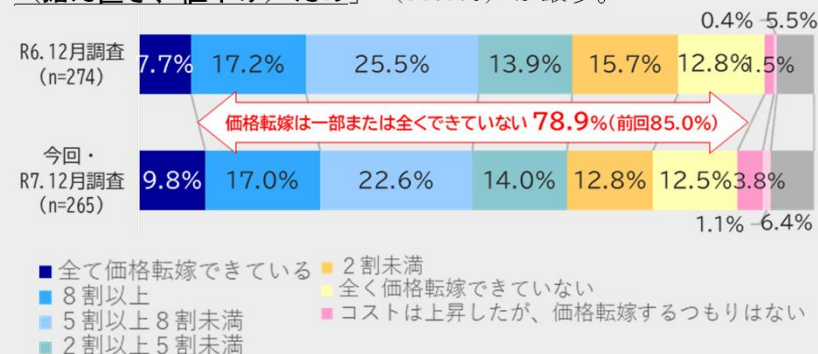
- ＊専門家による相談窓口の毎週開設および専門家派遣を通じた価格転嫁からマーケティング、収益改善までの一体的な個別支援の実施 **〔拡充〕**
- ＊価格設定、付加価値向上、収益性確保に関するセミナーの実施（3回）
- ＊価格転嫁や収益改善の取組事例・成功事例の収集及び事業者への提供・展開

### (2) 「良い物・サービスには値が付く」商習慣の定着・浸透

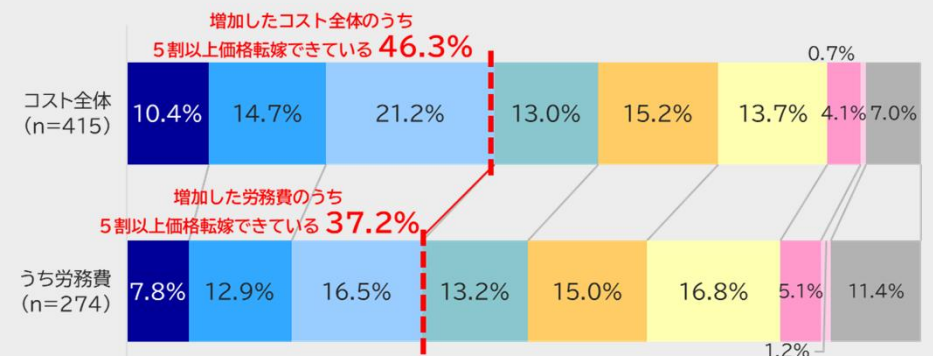
- ＊中小受託取引適正化法に基づく、受託・委託双方に求められる対応の周知・啓発
- ＊中小企業の多様な取引実態の把握と、課題整理を踏まえた意見発信
- ＊「パートナーシップ構築宣言」の登録推進

#### 【BtoB取引における価格転嫁の状況】

価格転嫁できない主な理由は、「競合他社が販売価格を上げていない（据え置き、値下げ）ため」（38.0%）が最多。



#### 【労務費におけるコスト増加分の価格転嫁の程度】



出所：当所「令和7度第3四半期 地場企業の経営動向調査」より（令和7年12月調査）

## 2. デジタル化・DXの推進

中小企業のデジタル化・DXによる省力化と売上拡大を図るため、段階的な導入支援や生成AIの活用支援を推進する。また、中小企業が安心してデジタル技術を活用できるよう、セキュリティ診断やリスク対策の周知等を通じて、情報セキュリティ対策の強化を図る。

### 〔主な取組み〕

#### (1) 「よかデジ」を通じた業務効率化・生産性向上支援

- ＊段階的な導入・活用による小さな成功体験創出を重視した、業種やニーズに応じたデジタルツールの導入支援
- ＊売上拡大につながるデジタル活用セミナーの開催、販路開拓に取り組む事業者への集中支援
- ＊業務効率化・生産性向上に関するセミナーの開催 **〔拡充〕**

#### (2) セキュリティ対策支援

- ＊「セキュリティ診断ツール」を活用した課題把握と実装支援
- ＊サイバー保険への加入を含めたリスク対策の推進
- ＊県警・関係機関と連携したサイバーセキュリティに関するセミナーの開催

#### (3) 生成AIの活用支援

- ＊生成AIの基礎理解と、実務場面を想定した実践型セミナーの開催（8回） **〔拡充〕**
- ＊事業者の業務効率化・生産性向上につながる活用ノウハウの提供

KPI
●デジタル実装 (ツール導入) 件数
目標値 200件
※R7実績 228件 (2月末時点)

**YOKA-DIGI**

共同事務局



業務フローにおけるヒアリング・課題整理等

パートナー企業

デジタル化ツールの提案・サービス導入支援等

### 【福岡中小企業デジタル化・DX推進コンソーシアム】

中小企業のデジタル化・DXを推進し、生産性向上、新たなビジネスモデルの構築への取組みを支援

- ・パートナー企業数：35社
- ・優待ツール数：48

### 【デジタル活用セミナー】



デジタル活用セミナー参加者数：延べ883名

※いずれも実績は2月末時点

## 3. 人材確保・育成支援

中小企業の人手不足に対応し、持続的成長を支えるため、学生と企業の接点創出、企業PR、外国人材とのマッチングを通じて人材確保を支援し、研修や各種検定の実施により人材育成を図る。あわせて、若年層向けのキャリア教育を推進する。さらに、働き方改革の実態把握・意見発表を行う。

〔主な取組み〕

### (1) 人材確保支援

- \* 「学校と企業との就職情報交換会」の実施および繊維ファッション部会による「学内企業説明会」の開催 **〔拡充〕** による学生・学校・企業の接点創出
- \* 採用活動に取り組む企業のPR支援（福岡ビジネスヒーローズ等）
- \* 外国人材とのマッチング機会の創出と採用・定着支援

### (2) 人材育成支援

- \* 実務研修講座、経営層向け「High-class Workshop」、オーダーメイド方式の福商出前講座による体系的な研修機会の提供
- \* 簿記、メンタルヘルスマネジメントなど各種検定の実施

### (3) 若年層向けキャリア教育支援

- \* 高校生向けフィールドスタディ「Locus（ローカス）」事業の実施校・受入れ企業の拡大
- \* 工業部会による小学生向け「ものづくり企業出前講座」の実施 **〔新規〕**
- \* 高校生から20代社会人を対象としたスタートアップ体験事業「HAPPY CAN!P」による実践的なキャリア教育

### (4) 働き方改革に関する実態把握と意見発信

※いずれも実績は2月末時点



#### 【学校と企業との就職情報交換会】



令和7年度実績：参加企業数 46社  
参加学校数 23校

#### 【福岡ビジネスヒーローズ】



令和7年度実績：掲載企業数 37社

#### 【福商出前講座】



令和7年度実績：開催企業数 9社  
参加者数 221名

## 4. 経営課題解決・再チャレンジ支援

中小企業が直面する多様な経営課題の解決に向け、経営指導員等による巡回訪問や窓口相談を通じた伴走型支援を強化し、各企業が抱える課題やその成長段階に応じた計画的なフォローを展開する。また、中小企業活性化協議会や事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、収益力改善・事業再生・事業承継を支援する。起業前から成長段階までの一貫支援、消費喚起を通じた事業者支援に取り組む。

### 〔主な取組み〕

#### (1) 事業者との対話を起点とした本質的課題設定と伴走型支援の強化・展開

- \* 補助金活用・事業計画策定を通じた支援の実施と、各企業が抱える課題やその成長段階に応じた計画的な巡回・フォローの推進
- \* 取引適正化・価格転嫁に関する啓発、相談対応（再掲）
- \* デジタル化・DX推進セミナーの開催、相談対応（再掲）
- \* 労働保険事務代行、記帳指導等による小規模事業者のバックオフィス支援

#### (2) 福岡県中小企業活性化協議会や福岡県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による収益力改善・再生支援・事業承継支援

- \* 事業再構築を目指す事業者への事業計画策定・実行支援
- \* 事業承継診断先への継続的なフォローによる支援先の発掘

#### (3) 起業支援

- \* オンライン起業講座、起業塾等による支援の実施 **〔拡充〕**
- \* 起業前から起業後、成長段階までの一貫したフォロー支援の展開

#### (4) 消費喚起を通じた事業者・商店街支援

- \* 福岡市プレミアム付電子商品券「ネクスペイ」発行による消費喚起を通じた事業者支援
- \* 商店街におけるプレミアム付商品券発行の支援

KPI	
●地域事業者への巡回訪問件数	
目標値	9,000件以上
※R7実績	9,288件(2月末時点)
●課題解決支援件数 (事業計画・事業改善提案等)	
目標値	2,000件
※R7実績	2,800件(2月末時点)
●事業承継支援件数	
目標値	152件
※R7実績	92件(2月末時点)

## 5. 販路拡大支援

中小企業・小規模事業者の販路拡大を支援するため、国内外を見据えた商談機会の充実とフォローアップ強化による成約率向上に取り組む。あわせて、クリエイターと企業の協業促進、モノづくり企業のビジネスマッチング支援、観光需要の取込みに向けたネットワーク構築を推進する。

〔主な取組み〕

### (1) 食関連事業者の販路拡大支援

- \*Food EXPO Kyushu (10/6-7) や個別商談会 (11回) の実施による国内外を見据えた商談機会の提供、商談マッチングシステムを活用した通年型商談機会の創出
- \*バイヤーズレポートの提供などによる商談前支援および商談後フォローの実施 **〔強化〕**
- \*第44回博多うまかもん市 (3月) の開催

### (2) クリエイターとのマッチング支援

- \*クリエイターマッチング (2回) の開催 **〔拡充〕**、「デザイン・ブランディング相談窓口 (仮称)」の開設 **〔新規〕**

### (3) モノづくり企業のビジネスマッチング創出支援

- \*九州山口産業人クラブ・福岡市機械金属工業会との連携によるモノづくりビジネス交流会 (10月) の開催

### (4) 観光需要の取込みに向けた飲食業、サービス業、旅行業等のネットワーキング支援

- \*観光アドバイザーによる相談対応、マッチングイベントの実施 **〔新規〕**

KPI

●各種商談会事業 (食・観光・クリエイター) における商談件数

目標値 4,630件

※R7実績 4,388件(2月末時点)

【Food EXPO Kyushu】



商談件数：3,601件 ※実績は2月末時点

【博多うまかもん市】 ※写真はR6年度



出店社数：66社 (うち新規出店27社)

【クリエイターマッチング】



商談件数：623件 ※実績は2月末時点

## 6. 国際化・海外展開支援

中小企業の海外展開を支援するため、MOU締結機関等と連携した国際ビジネス交流や「福岡－釜山フォーラム」等の枠組みを活用した取組みを推進する。あわせて、ワンストップ海外展開相談窓口や専門家の活用による個社支援、貿易実務・EPA活用支援、食の輸出促進、外国人材のマッチング推進に取り組む。

### 〔主な取組み〕

#### (1) 国際ビジネス交流・連携の推進

- \* MOU締結機関等や関係機関と連携した国際ビジネス交流の促進（韓国、台湾、イタリア等）
- \* 福商経済訪問団の派遣（9月、イタリア・バーリ）
- \* 官民連携によるインド等新興市場とのビジネス交流、情報提供
- \* 「福岡－釜山フォーラム」運営による行政・大学・経済界の連携を通じた広域経済圏形成に向けた取組みの推進 **〔拡充〕**

#### (2) 事業者の海外展開・人材活用支援

- \* ワンストップ海外展開相談窓口と専門家活用による個社支援
- \* 通商環境の変化を踏まえた貿易実務・EPA活用に関する支援 **〔新規〕**
- \* 九州地域戦略会議「九州の食輸出促進プロジェクト」を軸とした官民連携による海外販路開拓支援（インド・韓国を新たに加えた11の国・地域で海外フェアを17回開催予定）
- \* 「Career in Japan 2026 in Busan」（8月）への出展支援を通じた外国人材の採用・活用支援 **〔新規〕**

【ワンストップ  
海外展開相談窓口】  
令和7年度 相談対応数  
70件 ※実績は1月末時点



#### 【MOU締結状況】

期日	締結先
1981. 9. 24	ハワイ商業会議所（米国）
1983. 4. 12	遠東貿易サービスセンター
2005. 11. 23	（改称）台湾貿易センター
1989. 4. 27	釜山商工会議所（釜山）
2009. 2. 2	
1993. 7. 20	アトランタ商工会議所（米国）
2001. 2. 9	シンガポール中華総商会
2003. 11. 3	中国国際商会大連商会（中国）
2006. 11. 28	カルナタカ商工会議所連盟（インド）
2007. 5. 14	シアトル地区貿易開発協議会（米国）
2010. 9. 14	中国国際貿易促進委員会重慶市委員会（中国）
2018. 9. 14	ベトナム商工会議所（現・ベトナム商工連盟） ※九州商工会議所連合会での締結
2019. 12. 3	台北市進出口商業同業公会（台湾）
2024. 11. 27	バーリ商工会議所（イタリア）、イタリア東洋商工会議所、福岡貿易会
2026. 3. 10	インド商工会議所連合会 ※九州商工会議所連合会での締結

## 7. 交流会活性化

当所の約2万者の会員ネットワークを活用して、多様な交流事業を展開することにより、会員相互の人脈形成とビジネス機会の創出を図る。新入会員交流会、テーマ別交流会等を通じて参加者層の拡大を図るとともに、事業利用の促進につなげる。

### 〔主な取組み〕

#### (1) 多様な交流事業による人脈形成・ビジネス機会の創出

- \*新入会員交流会やテーマ別交流会、会員ゴルフコンペおよび商談会や研修後の交流会等の年間開催による人脈形成・ビジネス機会の創出
- \*交流会を起点とした各種事業・サービスの利用促進

#### (2) メンバーシップ制交流会の充実

- \*支店長会30周年記念講演の開催と、支店長会内外の交流の拡大
- \*福商ビジネス倶楽部、女性会の運営と定期例会の開催



※いずれも実績は2月末時点

【各種会員交流会】  
令和7年度参加者数  
2,185名（延べ）



【新年祝賀会】  
令和7年度参加者数  
1,000名



【支店長会】  
令和7年度参加者数  
328名（延べ）



【福商ビジネス倶楽部】  
令和7年度参加者数  
580名（延べ）



## Ⅱ 福岡・博多の歴史・文化を活かしたまちづくりを行い、 福博の魅力を発信する

### 1. 「『福岡・博多の歴史・文化を活かしたまちづくり』に関する15の提言」に 基づく取組み

〔主な取組み〕

#### (1) 市民が誇りを持てるシンボル（ランドマーク）づくりに向けた取組み

- \* 福岡城天守の復元的整備に関する機運醸成、次代のまちづくりを担う層を意識したPR強化（福岡親善大使制作のYouTube動画配信等）
- \* 文化財利活用に関する行政運営の明確化・透明化に向けた意見発信・要望活動

#### (2) 官民一体となった歴史・文化を活かしたまちづくりに向けた取組み

- \* 「御供所～寺のある街～」のブランド構築・郷土愛の醸成・交流人口の拡大に向けた事業推進
- \* 浜辺のインバウンド向け観光資源化促進
- \* その他、「15の提言」実現に向けた取組み

### 2. 福博の賑わい創出・魅力発信

#### (1) 「第65回博多どんたく港まつり」（5/3～4）の開催

- \* 新たな演舞台の設置や若年層参加促進による祭りの活性化
- \* 福岡親善大使によるInstagramを活用した福博の魅力発信（祭り、観光スポット、伝統芸能、工芸等）

#### (2) 「Attractive City Fukuoka Awards」（12月）の開催

- \* 福岡の魅力向上に貢献した個人・事業者や活動等の表彰

### 3. 伝統芸能支援

#### (1) 伝統芸能団体の保存・振興に対する支援

- \* 博多伝統芸能館を拠点とした定期公演・リクエスト公演の実施支援
- \* SNS等を活用した若年層向け情報発信による普及
- \* 博多券番の若手芸妓の育成支援

#### (2) 「第三十二回博多をどり」（12月）の開催

【福岡城天守の復元的整備を  
考える懇談会 - 報告と提言 -】



【博多どんたく港まつり】



【博多をどり】



会員ニーズや環境変化を的確に捉え、地域に信頼される商工会議所を目指し組織基盤を強化する。2万会員を目標とした入会促進と定着支援を実施するとともに、会員企業の声に基づく政策提言を行う。また、業務システムの再構築を行うほか、役員・議員改選への対応を円滑に実施する。

#### 〔主な取組み〕

#### (1) 会員基盤の強化（利用促進、会員増強）

- ＊2万会員を目標とした入会促進と定着支援の強化（各種団体での活動紹介、入会間もない会員への重点訪問等）
- ＊非会員・前受会員との接点強化（会議所活用セミナー等による入会前オリエンテーションの実施）
- ＊会員サービスの充実・活用促進と会員価値・メリットの明確化、  
会員と福商のつながり強化に向けたWEB窓口「福商マイページ(仮称)」の導入

#### (2) 会員企業の声に基づく政策提言

- ＊国、福岡県、福岡市等に対する政策提言・要望活動

#### (3) オフィス業務のデジタル化・DXの推進

- ＊業務システムの再構築、セキュリティ対策の強化、生成AIの活用による業務効率化の推進

#### (4) 支援力の向上

- ＊経営指導員等の専門性・対応力の向上

#### (5) 任期満了に伴う役員・議員改選の実施

#### (6) 会議所ビル建替に関する具体的な構想の検討

- ＊空調設備等のビル更新投資を実施
- ＊建設コスト高騰等の状況を踏まえた検討の継続

おせっかいを誇りとします。



FCCI  
イメージキャラクター  
よかぞう

#### 【政策提言活動】

